

# 耐病性が優れる麦茶用六条大麦 準奨励品種「関東皮 86 号」(仮称)

麦茶の品質で実需者から高い評価を受けている六条大麦「カシマムギ」は オオムギ縞萎縮病に弱い、穂首折損しやすく収穫しづらい等の欠点があります。そこで、その2つの欠点が改善され、麦茶品質も同等に優れる「関東皮 86 号」を準奨励品種に採用しました。

## 収量・品質が優れています(「カシマムギ」との比較)

### ・収量が多い

穂数が多いため、やや多収です。

### ・麦茶適性は同程度に高い

タンパク質含量は同等で、実需者より、麦茶加工適性、官能評価とも同等の評価が得られました。



「関東皮86号」の生育・収量

品種・系統名	出穂期 (月・日)	成熟期 (月・日)	稈長 (cm)	穂数 (本/m <sup>2</sup> )	倒伏程度 (0-5)	子実重 (kg/a)	容積重 (g/l)	千粒重 (g)	タンパク質含量 (%)
関東皮86号	4.13	5.28	90	742	0.0	66.0	713	29.2	11.2
カシマムギ	4.15	5.28	88	705	0.8	62.1	702	30.2	11.2

注)農業研究所内圃場(水戸)におけるH18~20年播種試験の結果

## 栽培性が優れています(「カシマムギ」との比較)

### ・オオムギ縞萎縮病に強い

オオムギ縞萎縮病ウイルスに汚染された圃場で安定した生育が得られます。

### ・穂首折損しにくい

収穫時のロスが少なくなります。



オオムギ縞萎縮病発生圃場での生育

## 栽培上の留意点

- ・本品種は「カシマムギ」に比べやや小粒なので、穂数が過剰とならないように播種量を標準よりやや少ない0.6kg/a程度とします。
- ・肥沃地では過繁茂となり倒伏する場合がありますので、圃場の肥沃度に合わせた施肥設計を行います。
- ・茎立期以降に生育に応じて0.2~0.4kg/a程度の窒素追肥を行い、粒大の確保とタンパク質含量の向上に努めます。
- ・赤かび病に対する抵抗性は「カシマムギ」と同等なので、適期防除を必ず行います。

< 問い合わせ先：農業研究所作物研究室・水田利用研究室 電話 029(239)7212 >